

1-3. 外部連携の設定値を入力（基本情報）

「**基本情報**」の項目に以下の内容を入力

項目	内容
連携ID	knowleful
管理タイトル	ナレフルチャット
有効/無効	有効
メモ	※必要に応じて、自由な内容を記入ください

The screenshot shows the Sateraito Office interface. The top navigation bar includes 'ダッシュボード', 'ユーザ管理', '組織(Group)管理', 'セキュリティルール管理', 'クライアント証明書管理', 'タスク管理', and '外部システム連携管理'. The left sidebar contains a 'ショートカット' menu with items like 'ダッシュボード', 'ユーザ管理', '組織(Group)管理', etc. The main content area is titled '外部システム連携新規登録' and contains a form with the following fields:

- 連携ID ***: Input field containing 'knowleful'. A note says: 例:「GENERALSS001」 ※認証URLにつなげて使用します。
- 管理タイトル ***: Input field containing 'ナレフルチャット'. A note says: ※この設定を識別する分かりやすい名称を付けてください。(例: 社内グループウェア連携用)
- 有効/無効 ***: Radio buttons for '有効' (selected) and '無効'.
- メモ**: A large text area for notes.

At the bottom of the form, there are fields for '登録者' and '登録日時', and '最終更新者' and '最終更新日時'.

1-4. 外部連携の設定値を入力（連絡先設定）

「**連携先設定**」の項目に以下の内容を入力

項目	内容
連携サービスプロバイダ	カスタム設定
連携方式	SAML2.0
連携ユーザーID	<p>現在、連携の設定を行っているアカウントのユーザーIDが「企業ドメインのメールアドレス」の場合はプルダウンメニューから「ユーザーID」を選択</p> <p>ユーザーIDがメールアドレス以外になっている場合は「メールアドレス」を選択</p> <p>※連携ユーザーIDにメールアドレスを指定するためには、各ユーザーのユーザー詳細にメールアドレスが正しく設定されている必要があります。</p> <p>※ユーザーIDまたはメールアドレスにご利用可能なメールアドレスが設定されていない場合、SAML認証をご利用いただけません。</p>
IdPメタデータ	※設定不要
X.509証明書	※設定不要
IdPのEntityID	ドメイン固有のEntityID値を使用
認証応答メッセージテンプレート	※設定不要
正規化方式	※変更なし
デジタル署名	※変更なし
エンコード設定	※変更なし
サービスプロバイダのACS URL	※設定不要
IdP-Initiated SSO	それぞれの入力項目について、下記のようにご対応ください
└ IdP-Initiated SSO を有効にする	チェックを入れる
└ サービスプロバイダのEntity ID	urn:amazon:cognito:sp:ap-northeast-1_Mc7etfiH6
└ サービスプロバイダのACS URL	https://auth.knowledgeful.jp/saml2/idpresponse
└ RelayState!	※設定不要

連携先設定

カスタム設定

連携先設定 (カスタム設定) を選択いただくことで簡単に各サービスとのログイン連携を実現できます。連携先のサービスプロバイダがリストにない場合は手動で設定してください。
<シングルサインオン機能で連携可能なクラウドサービス>

連携サービスプロバイダ *

Google Workspace、LINE WORKS、Microsoft 365、Workplace by Facebook、Salesforce、Dropbox Business、Box、Chatwork、AWS、Amazonビジネス、Slack、LARK、サイボウズガルーン/キントーン、デスクネットNEO、Active gate SS、DirectCloudBox、Sugar CRM、ASANA、ARIBA (SAP)、Zendesk、Zoom、GihHub、DocuSign、イントラマート、ナレッジスイート、ZohoCRM/ZohoCreator、SANSAN、X-Point、[業業精算...すべて表示](#)

※SAML対応されているアプリケーションは全て連携可能です。上記にないアプリは稼働確認しますので、お気軽にご連絡ください。

※SAML対応されていないWEBアプリケーションでも、POST/GET/代行入力により自動ログイン可能です。

SAML2.0 代行入力型 GET方式 POST方式

連携方式 *

エンドポイントURL (ログイン) : <https://sso.sateraito.jp/nextset.co.jp/sso/login/<連携ID>>

エンドポイントURL (ログアウト) : <https://sso.sateraito.jp/nextset.co.jp/sso/logout>

エンドポイントURL (パスワード変更) : <https://sso.sateraito.jp/nextset.co.jp/sso/password>

ログインエンドポイントに対して以下の2つのパラメータをPOST (あるいはURLクエリーに付与) することでログイン連携が可能になります (サービスプロバイダで自動セットされます)。

SAMLRequest: 認証要求メッセージ。SAML2.0形式のXML (要BASE64エンコード。デフレート圧縮にも対応)。

RelayState: 連携に必要なパラメータです (任意)。

※サービスプロバイダによってはログアウトやパスワード変更のエンドポイントは設定がない場合もあります。

※IdP-Initiated SSO ではエンドポイントURL (ログイン) をそのままブックマークしてアクセスできます。

連携ユーザーID *

メールアドレス

※連携先サービスプロバイダ (SP) に認証アカウントIDとして連携されます。

IdPメタデータ

URL: ※設定保存後にURLが発行されます。

ファイル: [IdPメタデータXMLをダウンロード](#)

※X.509証明書ファイル発行後にダウンロードできるようになります。

※サービスプロバイダ側に設定するIdPメタデータ情報です。XMLファイルあるいはURLでの取得が可能です。サービスプロバイダによってはメタデータではなくログインエンドポイントURLやX.509証明書情報を個別にセットする画面の場合もあります。

X.509証明書

[SSO用証明書 \(キーペア\) の作成](#)

[生成される認証応答メッセージの内容を確認](#)

※設定を保存した後に、改めて本画面から証明書ファイルをダウンロードしてください。

IdPのEntityID

ドメイン固有のEntityID値を使用

<https://nextset.co.jp.sateraito-ssoidp>

※認証応答メッセージ (SAMLResponse) にセットされるIdPのEntityID (Issuer) 値です。通常は標準のEntityIDで大丈夫ですが、サービスプロバイダによってお客様の設定を特定できる一意のEntityIDが必要な場合がございます。Microsoft 365 との連携でマルチドメインテナントをご利用の場合は「ドメイン固有のEntityID値を使用 (ユーザーのドメインも含める)」をご利用ください。

認証応答メッセージテンプレート

[認証応答メッセージのテンプレートをアップロード](#)

※サービスプロバイダにPOSTする認証応答メッセージ (SAMLレスポンス) のテンプレートファイルをアップロードできます。※アップロードしない場合は標準のSAML2.0形式のテンプレートが使われますので通常はアップロード不要です。 [詳細はこちら](#)

正規化方式

排他的XML正規化 (Exclusive XML Canonicalization) 方式で正規化する

※チェックを入れるとSAML応答XMLの正規化 (c14n) に排他的正規化方式を使用します (推奨)。

デジタル署名

対象ノード: Assertionに署名

ド: ※認証応答メッセージに付加するデジタル署名の種類を選択します。どの設定を選択するかはサービスプロバイダ側の仕様によりしますのでご確認ください。

アルゴリズム: SHA-256で署名

ハッシュ: ※署名アルゴリズムを選択します。サービスプロバイダ側で特に制約がなければ「SHA-256」を推奨します。

エンコード設定

応答要求メッセージをBASE64エンコードしてPOSTする

※チェックを入れると認証プロバイダ (IdP) から送信する応答要求メッセージの情報をBASE64形式でエンコードしてからPOSTします。

サービスプロバイダのACS URL

社内ネットワーク用:

社外ネットワーク用:

※認証情報 (SAMLResponse) をPOSTするためのサービスプロバイダ側のエンドポイントURLです。SAMLRequestに「AssertionConsumerServiceURL」がセットされないサービスプロバイダとの連携時に指定ください。通常は未設定で大丈夫です。

IdP-Initiated SSO

IdP-Initiated SSO を有効にする

サービスプロバイダのEntity ID: urn:amazon:cognito:sp:ap-northeast-1_Mc7etfH6

サービスプロバイダのACS URL: <https://auth.knowledgeful.jp/saml2/idpresponse> ※ POST先URL (Assertion Consumer Service URL)

RelayState:

※RelayStateが必要なサービスプロバイダの場合に設定してください。

※IdP-Initiated SSO に対応しているサービスプロバイダの場合に指定してください。POST先のURLが不明の場合はサービスプロバイダにお問い合わせください。

※IdP-Initiated SSO ではエンドポイントURL (ログイン) をそのままブックマークしてアクセスできます。

[連携設定を登録する](#)

[リセット](#)

[戻る](#)

1-5. 連携設定の登録

「基本情報」「連携先設定」の入力が完了したら
「**連携設定を登録する**」ボタンをクリック

IdP-Initiated SSO

IdP-Initiated SSO を有効にする

サービスプロバイダのEntity ID:

サービスプロバイダのACS URL: ※ POST先URL (Assertion Consumer Service URL)

RelayState: ※RelayStateが必要なサービスプロバイダの場合にセットしてください。

※IdP-Initiated SSO に対応しているサービスプロバイダの場合に指定してください。POST先のURLが不明の場合はサービスプロバイダにお問い合わせください。

※IdP-Initiated SSO ではエンドポイントURL (ログイン) をそのままブックマークしてアクセスできます。

「サテライトオフィス・シングルサインオン」をご利用頂きましてありがとうございます。
Copyright © All rights reserved by Sateraito Office, Inc. | [トップページ](#)

2. シングルサインオン用証明書の作成

2-1. 詳細画面にアクセス

連携設定の登録が完了したら、「外部システム連携一覧」から「ナレフルチャット」をクリック

Sateraito Office

sso@ns250418.nextset.co.jp | マイページ | ヘルプ | ログアウト

ダッシュボード ユーザ管理 組織(Group)管理 セキュリティルール管理 クライアント証明書管理 タスク管理 外部システム連携管理

外部システム連携管理

外部システム連携一覧
連携設定の追加

ショートカット

- ダッシュボード
- ユーザ管理
- 組織(Group)管理
- セキュリティルール管理
- クライアント証明書一覧
- セキュリティキー一覧
- アクセス申請一覧
- ログイン履歴一覧
- セキュリティブラウザ履歴一覧
- オペレーションログ一覧

外部システム連携管理

<シングルサインオン機能で連携可能なクラウドサービス>
Google Workspace、LINE WORKS、Microsoft 365、Workplace by Facebook、Salesforce、Dropbox Business、Box、Chatwork、AWS、Amazonビジネス、Slack、LARK、サイボウズガルーン(キントーン)、デスクネットNEO、Activel gate SS、DirectCloudBox、Sugar CRM、ASANA、ARIBA (SAP)、Zendesk、Zoom、GitHub、DocuSign、イントラマート、ナレッジスイート、ZohoCRM/ZohoCreator、SANSAN、X-Point、楽楽精算、Shopらん、コンカー、ジョブカン、SmartHR、FreshWorks、CIERTO (シエルト)、Mocnavi、Bigtincan Hub、PrimeDrive、Zscaler、Tableau、PHONE APPLI PEOPLE (連絡とれるくん)、Zeem、HUE、COMPANY、CAIWA Service Viii、DOMO (IJSKUID)、タレントパレット、Times、Wellspr... すべて表示
※SAML対応されているアプリケーションは全て連携可能です。上記にないアプリは稼働確認しますので、お気軽にご連絡ください。
※SAML対応されていないWEBアプリケーションでも、POST/GET代行入力により自動ログイン可能です。

検索

連携ID: 検索

外部システム連携一覧

連携設定の追加

連携ID	管理タイトル	有効/無効	連携方式	認証URL / ログインエンドポイントURL	連携先URL
knowliful	ナレフルチャット	有効	SAML2.0	https://sso.sateraito.jp/a/ns250418.nextset.co.jp...	

2-2. 証明書の作成

「X.509証明書」欄の「SSO用証明書 (キーペア) の作成」ボタンをクリック
確認ポップアップが表示されるので、続けて「はい」ボタンをクリック

X.509証明書

SSO用証明書 (キーペア) の作成

生成される認証応答メッセージの内容を確認

※シングルサインオン用のX.509証明書ファイルを作成しダウンロードします。
ダウンロードしたファイルは連携先のサービスプロバイダ (SP) で認証応答メッセージ (SAMLレスポンス) を解析、検証するために必要となります。

確認

シングルサインオン用証明書ファイルを作成しダウンロードしますか?作成するとシングルサインオン側に対となる秘密鍵が保存されます。古い秘密鍵は上書きされますので、2回目以降の作成の際にはご注意ください(通常、再作成は不要です)。

はい いいえ

2-3. 認証応答メッセージのテンプレートをダウンロード

以下URLより、テンプレートファイルをダウンロード

ダウンロードURL

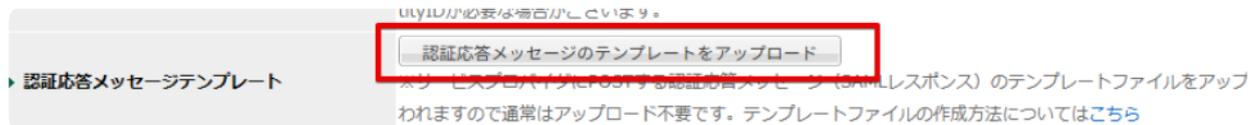
https://drive.google.com/file/d/1_f-WKldg4TpgXq_hP60F2bZTX1LoR2zf/view?usp=sharing

ファイル名

【サテライトオフィス】【ネクストセット】SAML認証応答メッセージテンプレート.txt

2-4. テンプレートをアップロード

「認証応答メッセージテンプレート」欄の
「**認証応答メッセージのテンプレートをアップロード**」ボタンから
ダウンロードしたファイルをアップロード



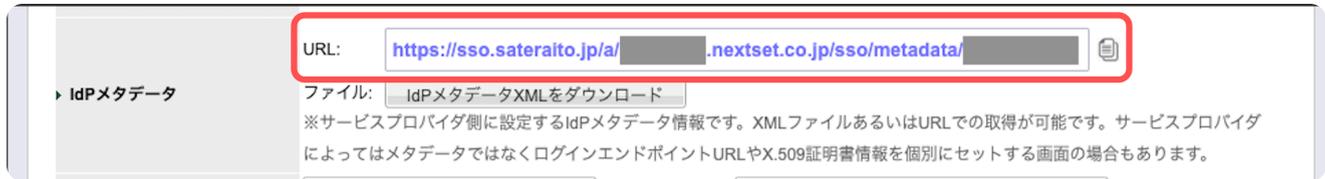
2-5. 連携設定の更新

テンプレートのアップロードが完了したら
画面内下部の「**連携設定を更新する**」ボタンをクリックし、変更を保存

3. 連携情報の送信

3-1. 必要な情報のコピー

「IdPメタデータ」欄に表示されているURLをコピー



3-2. フォーム送信

コピーしたURLを、以下URLのGoogleフォームより送信

フォームURL

<https://forms.gle/WnGitiX6i15tgZCS8>